

市政一新プログラム 完結編 概要

市政一新プログラム 完結編 未来への総仕上げ 名張力躍動

さまざまな状況や時代の変化に市民総ぐるみで取り組む中で生まれてくる、市民力、地域力、自治体力、まちづくり力などを含めた総合的な力を「名張力」と表しました。

・ 市政一新のこれまでの取組

- ・ 平成 15 ~ 18 年度 第 1 次市政一新プログラム
- ・ 平成 19 ~ 21 年度 第 2 次市政一新プログラム

・ 改革推進の必要性

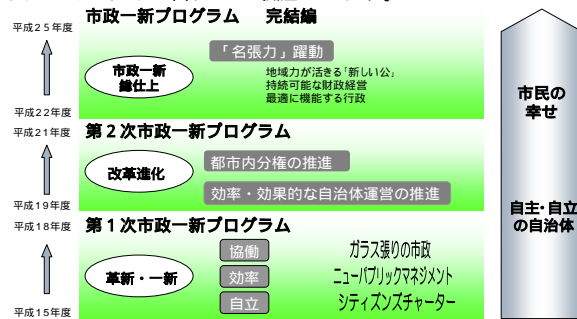
1. 社会経済環境の変化
2. 地方分権から地域主権・市民主権
3. 多様な主体を活かした地域経営

・ 改革推進の考え方

今回の取組は、自治のまちを推進するための市政一新プログラムの総仕上げとして、完結編と位置付け、未来に向かって「名張力」が躍動する姿にむけた改革推進とします。

1. 市政一新プログラムの理念・目標

第 1 次市政一新プログラムに掲げた理念や目標を踏まえ、第 2 次の「都市内分権の推進」「効率・効果的な自治体運営の推進」をより推し進めながら、さまざまな改革の実践から価値を見出す実体へと進展させ、あわせてこれを土台にした取組とします。



2. 市政一新プログラムの 完結編 の基本的考え方

- (1) 取組期間 平成 22 年度 ~ 平成 25 年度 (4 年間)
- (2) 改革推進に向けた 3 つの視点

地域力が活きる「新しい公」 持続可能な財政経営 最適に機能する行政

- (3) 質的效果の更なる向上に向けて
量の大小だけではない効率・効果的で有効に機能する質の変革の視点を重視します。
- (4) 財政早期健全化計画との連動した取組
財政の健全化に向けた課題は「名張市財政早期健全化計画」の取組と連動させながら、効率・効果的に、そして有効にその推進を図っていくものとします。

・ 取組方策

基本項目 1 参画・協働の推進と情報共有

市民や行政機関、地域づくり活動や市民公益活動などの相互の理解と信頼関係や絆を深め、果たすべき役割を認め合い、支えあうことで一層の力が発揮できるよう参画と協働を推進します。

- (1) 市民力、地域力の発揮と連携・協働の推進〔重点項目〕
- (2) 市民参画の推進
- (3) 情報共有の推進

基本項目 2 事務事業の効果的・戦略的な展開

事務や事業のあり方、実施の手法など、最も効率のかつ効果的に展開できるように点検し、事務事業の最適化を図る取組を進めます。

- (1) 事務事業の有効性総点検〔重点項目〕
- (2) 行財政マネジメントシステムの充実
- (3) 民間活力の発揮
- (4) 公共施設の適正配置と有効活用

基本項目 3 人材の最適活用と組織・機構

人的資源の有効な活用を図るため、職員一人ひとりの説明能力や判断力、政策形成力など職員の持つ能力の最適な発揮のもと、有効に機能する組織・機構づくりに取り組みます。

- (1) 人材の最適活用〔重点項目〕
- (2) 効率・効果的に機能する組織・機構

基本項目 4 自立と持続可能な財政基盤

自立的・持続可能なまちづくりのため、財政早期健全化を図るとともに、限られた財源を有効に活用するため、地域主権時代に向けた戦略的・計画的な財政経営に取り組みます。

- (1) 計画的な財政経営〔重点項目〕
- (2) 人件費の抑制と内部管理経費の効率化
- (3) 自主財源の確保
- (4) 公営企業等の経営のあり方と健全化

33 の具体的な
取組項目
を設定

・ 推進体制と進行管理

具体的な取組内容等を示した取組項目推進計画を作成します。
毎年度それぞれの取組の推進状況、他の項目との関連、実施時期や手法等の有効性の点検など、PDCA のマネジメントサイクルにより着実な推進を図っていきます。